

出展のご案内

建設技術フェア 2022 in 中部

主催：建設技術フェアin中部運営委員会

会期 2022年10月4日(火)・5日(水)

会場 ポートメッセなごや 第3展示館 (名古屋市国際展示場)

『A.i-Construction』に出展しております

WEBサイトはこちら

https://www.ejec.ej-hds.co.jp/all/topics/ken_gi_2022_chubu/



代表取締役社長
小谷 裕司

当社ブースでは総合建設コンサルタントとして培ってきた技術を基礎に開発している、DX・防災・維持管理等の新技术や、課題解決の具体的な事例をご紹介します。皆様のご来場を心よりお待ちしております。



株式会社
エイト日本技術開発

中部支社
事業推進部
岡山本店

〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1-11-20
Tel 052-855-2261 Fax 052-855-2250

〒700-8617 岡山県岡山市北区津島京町3-1-21
<https://www.ejec.ej-hds.co.jp/>

水中ロボット

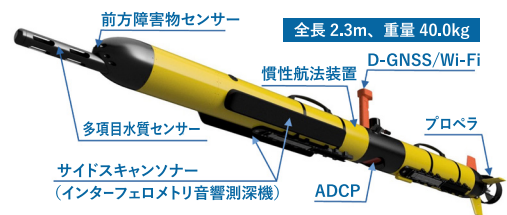
無人化

生産性向上技術

AUVを用いた水ソリューションサービスの提供

自律型無人潜水機 AUV は、コンピュータと各種センサー類を搭載した水中ロボットです。予め設定したコース・深度を AUV に自律航行させ、搭載したサイドスキャンソナーやインターフェロメトリ音響測深機で海底等の音響画像と3次元地形データを、多項目水質センサーで水中の3次元水質データ等を取得することが可能です。当社ではこれらのデータを活用した、ダム貯水池の堆砂や水質、水中構造物の維持管理等に係るソリューションサービスを提供します。

実寸模型展示



防災

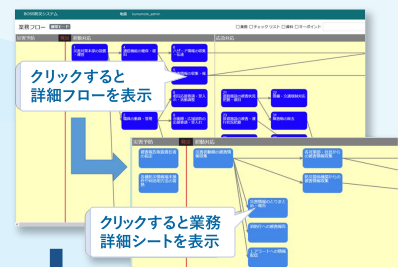
ICT

災害対応工程管理システム BOSS

本システムは、総務省地域IoT実装推進事業において東京大学沼田研究室が主となって開発したもので、熊本県並びに同県内市町村、静岡県南伊豆町等で既に運用されています(全国知事会 優秀政策を受賞)。災害対応経験の少ない職員でも円滑な対応が可能となるよう、誰が、いつ、何を、どのように行動する必要があるか把握できる「業務詳細シート」や、そこに紐づけられた参考資料を参照することができます。また防災計画全体をフロー図化することで、災害対応時の流れを容易に把握することが可能となります。

当社は地域防災計画や災害対応マニュアルの改定と合わせたシステム導入の支援を行っています。

災害対応工程フロー



業務詳細シート



地域防災計画
参考マニュアル



地域防災計画の該当ページや
参考マニュアルを表示

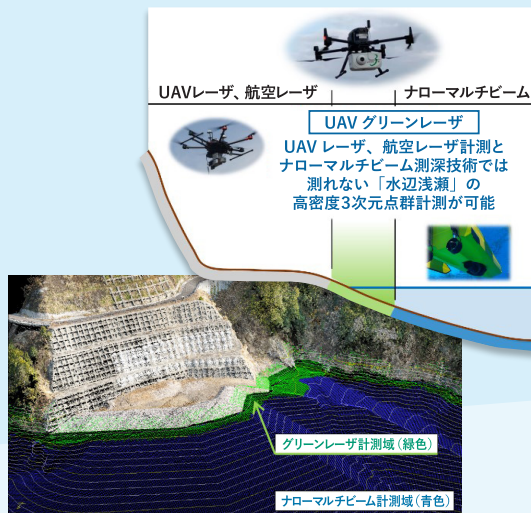
浅瀬水域

三次元点群

未測域対応

UAVグリーンレーザによる三次元計測調査

UAVグリーンレーザ計測器は水に吸収されにくい波長のレーザを用いて地形の3次元形状を計測する機械です。従来の写真測量や近赤外線レーザスキャナでは計測できなかった、濡れている対象物の計測が可能のため陸部及び水底(海底)の地形を1台で面的に測量できます。航空レーザ測深器(ALB)よりも低高度で計測するため、1㎡あたり100点以上の高密度な点群データを取得できます。当社では様々な地形を計測できるUAVグリーンレーザ計測機を導入し、幅広い分野のプロジェクトを遂行して参ります。



点検支援技術

DX技術

遠隔臨場

ぶつからないドローン ボート型ドローン

ぶつからないドローンは、複雑な構造物や障害物への衝突を自動で回避するため、橋梁などを安全に点検することができます。飛行中に周囲をリアルタイムで3次元空間として把握しており、この機能は非GPS環境下でも動作するため、地下空間にも応用可能です。

ボート型ドローンは、危険な狭隘部に進入して人間に代わって近接目視同等の点検を行うことが可能です。飛行ドローンと同じく気中にプロペラを取り付けているため、水深が浅い箇所(10cm以上)や水草・ごみがある場合でも全方向にスムーズな動きが可能です。

プレゼンテーションを行います

実施日時: 10月5日(水) 14:30~14:50

実機展示



実寸模型展示



環境調査

ICT

DX

工事中の保全対策検討に資する 猛禽類の挙動検知システム

近年、ビデオカメラを猛禽類の営巣木へ設置し、詳細な生息動向をモニタリングする手法が導入されています。当社ではビデオカメラ調査の発展的な取り組みとして、AI技術を導入した猛禽類の挙動検知システムの開発に取り組んでいます。営巣中の猛禽類の映像をAIが自動判定することで、猛禽類の異常行動(繁殖放棄、工事に対する警戒行動等)を即座に検知し、関係者へ通知することで迅速な保全対策の検討・実施に期待されています。

【工事影響検知システムのイメージ】

